

2018年(平成30年)4月23日(月曜日)

日本流通新聞

データ・テック創業35周年

世界の交通事故根絶を

「SRお客様交流会」26回開催

35周年の節目、同社は「世界から交通事故をなくすことを目指し、今後も安全運転とエコドライブに貢献したい」としている。

データ・テック(田野通保社長)は、1983年(昭和58年)7月に創業。世界初のドライブレコーダー、「セイフティレコーダー(SR)」などを

開発し、今年で35周年を迎える。SRは現在、全国で11



田野社長

万台、約1000社が導入。ドライブレコーダーのパイオニアとしての実績を誇っている。

データ・テックが注力している1つが「SRお客様交流会」。年2回、定期的に開かれ、ユーザーに好評だ。

トラック、バス、タクシーなどの運送事業者がSR導入効果の事例発表や、最新情報、運送業界の諸問題をテーマとした分科会、懇親会などが行

われ、SRを導入していない事業者のほか、物流関係団体・行政なども参加し、活気ある交流会となっている。

前回の「第26回SRお客様交流会」では、田野社長が「お客様同士が中心となる交流の場を提供」と趣旨を説明。さらに、「お客様センター内に「運用支援グループ」と「プロジェクト支援グループ」を立ち上げたことを発表し、注目を集めた。